

「交流サロン」だより in 大仙 6月号 2026

六月に入って、夏日以上の日が15日に達する（大曲）異常な気温が続き、果物などに影響を与えるのではと懸念していましたが、先日、知り合いの農家から「サクランボ」は順調に生育しているとのこと（豊作）で、胸を撫で下ろしたところです。日本列島を見渡せば、九州から関東までの太平洋側で台風の影響による大雨が被害をもたらし、北日本の太平洋側では大きな地震が頻発しています。幸い、秋田県はなんとか免れている、そんな想いで引き締めながら暮らしている、毎回、事が起こる度に、備えなくてはと思いますが・・・人間の弱点を衝いて災害が襲って来て甚大な被害を引き起こす!! そのように見えるのは私の目が老眼のせいかもしれません。さて、話を元に戻します。今年最初の果物、サクランボ、私は「紅秀峰」にこだわっています、甘さと酸味のバランスが良いと感じています、春の異常な気温上昇で、山菜は、桜のようにパツと一斉に芽吹き（タラの芽）終わってしまいました。蔵も例年だったら7月位まで採ることが出来るのですが・・・エルニーニョが発生すると冷夏、暖冬と言われますが、これまでの経験が当てになるのか否か？

マイフォト「秋田の米どころ!!」

令和8年6月28日 11:50頃



マイフォトに一言
青々と順調に育っている穀倉地帯仙北平野、見渡す限りの田圃、その中を引き裂くように鉄路が一筋伸びています!! この景色だと蒸気機関車が煙をたなびかせて走る姿を想像しますが、何と時速三百二十km（専用軌道内）も出せる「こまち」が走っている、子供の頃は想像もしなかった、何が凄いかと言うとミニ新幹線の発想です、線路の幅を広げ、車両は在来線の大きさ、関東（東京）との時間を短くしたいと言う県民の願いを叶えた形ですね!!

今月の「交流サロン」から
今月から勢い付いてきた感のあるサロン!! 展示作品を制作するなどの「目標」を立てて運営することに間違はなかったと確信できる一日となりました。また、大曲駅連絡通路使用許可申請が申請通り許可を頂き（12月13日〜翌月10日）展示に弾みが付きました。これから、「であいのこんさあと」（仮称）に対応する「であいのほな」作りとか、当交流サロ

7月の交流サロン
7月26日（日）
「折り紙」
利用施設の工事が8月からに延期となりましたので、7月は「はぴねす大仙」での開催となります!!

時間 10時〜15時
場所 はぴねす大仙
参加費 三百円
小学生以下無料



本日の作業の成果



本日の昼食「冷製パスタオレンジサラダ添え」

ン最大の行事である「笑顔と元気をつなぐる輪」Ⅶの準備などと、月に一回の開催では中々厳しいスケジュールですが、踏ん張って行きたいと思っています!! ご協力の程を!!

【本日の昼食】真夏日となる予報でしたので冷製パスタをメインにしました。
主菜：「海老とトマトの冷製パスタ」（トマトタップリ）副菜：「セロリとみかんのサラダ」（今回はオレンジを使用）汁物：「海老だしのスープ」（海老の殻と昆布を煮詰める）漬物：「メロン子」（今が旬のメロン子の塩漬け）以上ですが、いつも食材の調達には苦労しています。レシピ通りの材料が揃わないことがほとんどです、いかにそれに近づけるかがポイントですね!!

発行 「大仙フレンズ」
担当 高橋 和美
連絡先

〇九〇-九六七〇-二八五二